

青 防 号 外
令和 7 年 1 0 月 1 6 日

報 道 機 関 各 位

青森県危機管理局防災危機管理課長
(公 印 省 略)

令和 7 年度青森県総合防災訓練の実施について

このことについて、別添のとおり実施しますので、取材・報道方お願いします。
なお、取材にあたっては、別紙注意事項に留意してくださるようお願いします。

報道機関用提供資料	
担当課 担当者	危機管理局防災危機管理課 危機管理対策GM 山口 哲史
電話番号	直通 0 1 7 - 7 3 4 - 9 0 8 8 内線 4 1 2 0
報道監	危機管理局 次長 佐藤 広之

取材に当たっての注意事項

- 1 取材には、事前登録をお願いします。別添申込票によりお申込みください。
期限厳守：令和7年10月28日（火）まで。
- 2 報道関係者の駐車場
新青森県総合運動公園内第4駐車場に駐車してください。
- 3 訓練当日は、マエダアリーナ前ホールに設置する受付において8：10～8：50までの間に手続きをお願いします。
- 4 訓練当日は、社名が記載された腕章を着用してください。
当日は、多くの訓練車両等が会場を往来するため、訓練の支障とならないよう御協力をお願いします。
また、ヘリコプター等複数の航空機が会場周辺上空を飛行しますので、メイン会場及びサブ会場へのヘリコプター等による取材は御遠慮ください。
- 5 訓練実施の可否は、当日の天候等を踏まえ、午前5時30分までに決定し、中止の場合のみ各社に連絡します。その場合取材申込票に記載された「取材代表者」の連絡先に連絡します。
また、訓練中に県又は青森市が対応しなければならない緊急事態が発生した場合は、訓練を中止します。

令和7年度青森県総合防災訓練 国民保護共同実動訓練

令和7年11月1日
青森県・青森市

訓練日時・場所

実施日時：令和7年11月1日（土）09：00～12：45

実施場所：青森市（新青森県総合運動公園ほか）
平内町（夜越山森林公園）

津波災害対応訓練（陸奥湾内）
（サブ会場）

土砂災害救助・救出訓練（サブ会場）
（青森県警察本部警備部機動隊）
（青森県警察学校グラウンド）

緊急消防援助隊による後方支援活動訓練
（サブ会場）※10月31日～11月1日早朝
（夜越山森林公園）

青森県総合防災訓練
国民保護共同実動訓練
（新青森県総合運動公園）
（メイン会場）

物資輸送訓練（サブ会場）
（青森空港）

避難・避難誘導訓練（サブ会場）
（青森市立東中学校ほか）

参観場所及び取材可能場所



訓練コンセプト「地域の繋がりと危機への即応」イメージ

青森県・青森市

- 大規模地震・津波の影響が予想される青森市での対応として、自ら命を守る行動をとるとともに地域みんなで助け合うことがとても大切です。
- あらゆる危機事態に備え、いち早く情報収集するとともに正しく判断し、地域みんなで即応できるようにしておくことが大切です。

1 情報通信の繋がり.....①

- 地域全体への情報伝達訓練.....○
- 孤立地域における情報確保訓練.....○
- 各種手段による情報収集訓練.....○

5 緊急対処事態における繋がり⑤

- 現地調整所設置・運営訓練.....○
- 人命救助訓練.....○
- 救急・救護訓練.....○
- 警備訓練.....○
- 「国民保護共同実動訓練」

4 他県等との繋がり（応援）.....④

- 緊急消防援助隊派遣体制確保訓練.....○

2 住民相互・自治体の繋がり

- 津波避難・避難誘導訓練
- 避難所開設・運営訓練
- 要配慮者に対応した避難所運営訓練
- 外国人観光客等避難誘導訓練
- 初期消火等訓練
- 自主防災組織参加
- 防災意識向上・啓発（各種展示）

3 関係機関の繋がり

- 人命救助等訓練（陸上、各種状況下）
- 人命救助等訓練（海域・空中）
- 救急・救護訓練
- 道路啓開訓練、消火訓練等
- 各種手段による物資・活動機関の輸送
- 災害ボランティア等受け入れ訓練

地域の繋がり
と危機への即応

自然災害、危機事態
に対して、みんなで
協力し、即応できる

- 日本海溝・千島海溝周辺海溝型地震などへの備え
- 令和6年能登半島地震教訓などの反映
- 大規模イベント等における危機事態への備え（国民保護）

令和7年度青森県総合防災訓練について（今年度のポイント） 令和7年11月1日開催

場 所	新青森県総合運動公園、青森県警察学校グラウンド・青森県警察本部機動隊、陸奥湾、夜越山森林公園 青森空港、青森市立東中学校		
ポ イ ン ト	津波避難、避難所アセスメント、林野火災対応、住民参加型		
項 目	訓 練 概 要		
地震・津波災害対応訓練 （想定日：11月1日） ・東方沖 M9.0 ・大津波警報	住 民 の 安 全 確 保	避難・誘導訓練	関係機関が連携して、避難所収容能力を超えた住民を安全な地域まで バス輸送
		要配慮者の安全確保訓練	避難所の要配慮者を 福祉施設に輸送
		避難所アセスメント訓練	避難長期化を見据え、医療や福祉など関係機関が連携して 避難所環境を確認・改善
		物資輸送訓練	ドローンを活用 した避難所への飲料水等の物資輸送
		ペット避難所開設訓練	ペット同伴 の避難者に対応するための避難所を開設
	救 助 ・ 救 出	津波災害対応訓練	陸奥湾海上 において、被害調査、行方不明者捜索、漂流者救助、火災消火など訓練
		洞道埋没救助訓練	土砂崩れにより脱出不能となった 洞道で作業中だった作業員を救出
		航空機運用調整訓練	青森空港を拠点に 各航空機が被災地情報収集や人員・物資輸送等を訓練
	火 災 対 応	林野火災対応訓練	消防及び民間業者（生コンクリート）等関係機関が連携して初期消火
	情 報 伝 達	災害広報訓練	協定締結放送事業者 アナウンサーによる発災の周知及び避難の呼掛け
	住 民 参 加 防 災 教 育	住民体験型訓練	応急担架作成、段ボールベッド作成、応急手当、セラピー犬などを 地域住民が体験
		デジタル技術体験	防災VR などを活用して浸水、地震、火災などを体験
		リラクゼーション体験	心身のリフレッシュ、こころのケア活動 などを体験
		展示・体験	協定締結企業・団体による キャンピングカー、ドローン 等の展示や実動訓練
	専門的対応	多数遺体取扱訓練	導入した 医療用エックス線検査機 を使用した訓練

令和7年度青森県総合防災訓練について（今年度のポイント）（続き）

項 目	訓練概要	
国民保護共同訓練 （想定日：10月10日） ・組織Xによるテロ行為 ・大型イベント会場 ・化学剤散布	現地調整所設置・運営訓練 被災者救助・救出訓練 除染訓練 応急救護所設置・運営訓練	○大型イベント開催中における事態対応能力向上を図るため、緊急対処事態を想定して実施 ○CBRNEテロ・災害対応能力を備えた各部隊による連携 ○国民保護の実動訓練は、平成27年度（黒石市）以来10年ぶり ○共同実動訓練は、平成25年以来12年ぶり
緊急消防援助隊による 後方支援活動訓練 （想定日：12月1日） ・某県A市で震度6強 ・某県B市に後方支援拠点	参集訓練 消防車両・装備資機材の展示 宿営訓練 出動訓練	○緊急消防援助隊派遣（県外派遣）準備の一環として、参集訓練、宿営訓練及び出動訓練を実施 ○今年度の宿営訓練は、屋外宿営の要領について訓練

国民保護共同実動訓練想定

- 新青森県総合運動公園マエダアリーナにおいて**スポーツイベントを開催中**
- メインアリーナ内で**化学剤散布事案（VXガス）**が発生、現場には不審なペットボトルと液体の目撃情報
- 事案発生時、メインアリーナには**多数のイベント参加者**がいた模様であるが詳細は不明
- 拘束されたメンバーからの供述により、**複数のメンバーが潜伏している**可能性について情報を入手

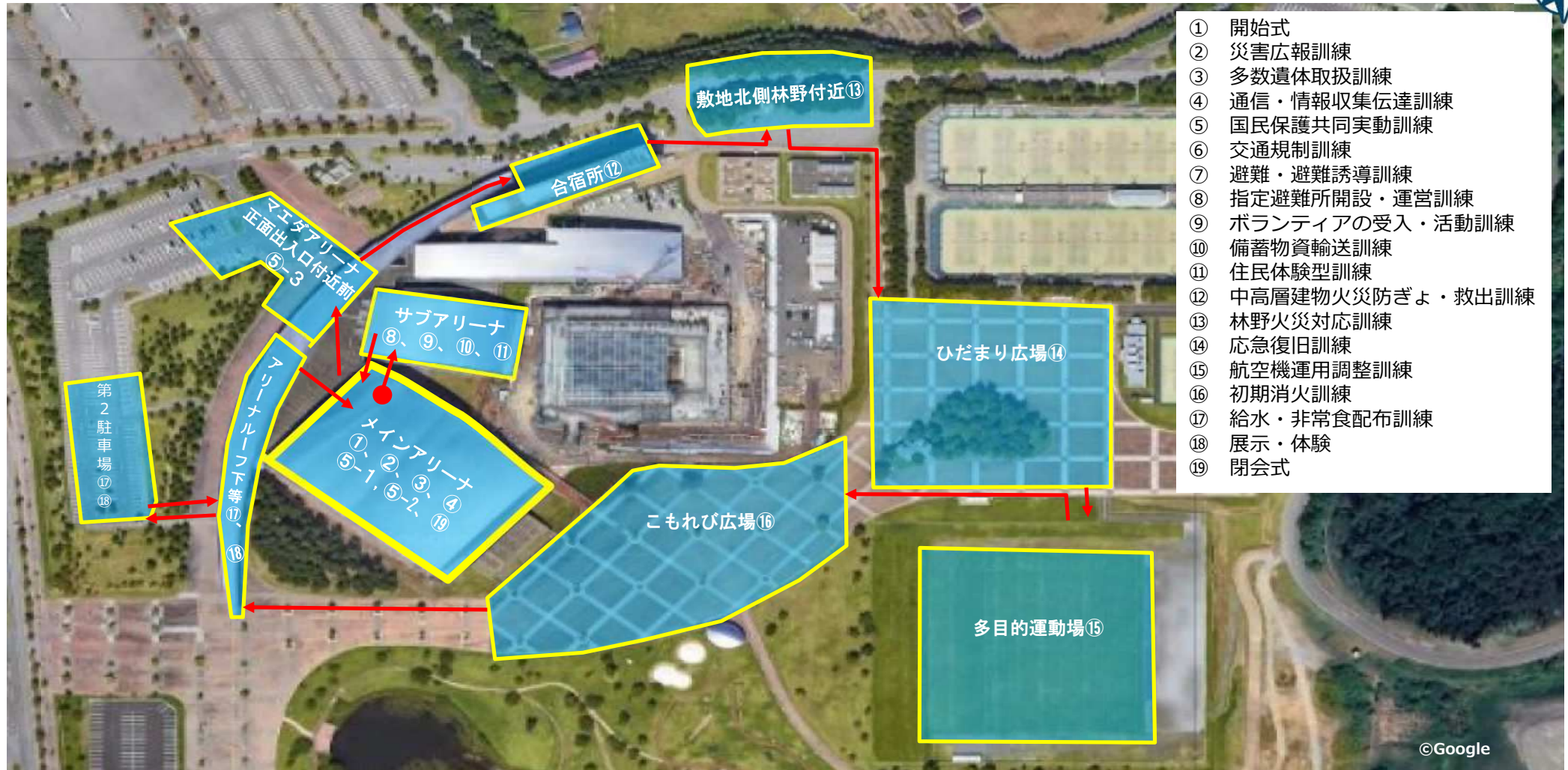


メイン会場訓練項目

- ① 開始式
- ② 災害広報訓練
(緊急速報メール訓練、放送事業者による災害情報広報訓練)
- ③ 多数遺体取扱訓練
- ④ 通信・情報収集伝達訓練
- ⑤ 国民保護共同実動訓練
(現地調整所設置・運営訓練、救助・救出訓練、除染訓練、
応急救護所設置・運営訓練)
- ⑥ 交通規制訓練
(交通規制・立入規制訓練)
- ⑦ 避難・避難誘導訓練
(避難訓練・避難誘導訓練)
- ⑧ 指定避難所開設・運営訓練
(避難所アセスメント訓練、ペット避難所開設訓練)
- ⑨ ボランティアの受入・活動訓練
(災害ボランティアセンター立ち上げ・運営訓練)
- ⑩ 備蓄物資輸送訓練
- ⑪ 住民体験型訓練
(応急担架作成訓練、段ボールベッド作成訓練、簡易トイレ作成
訓練、起震車体験、煙体験、応急手当訓練、セラピー犬体験)
- ⑫ 中高層建物火災防ぎょ・救出訓練
(中高層建物救助・救出訓練、火災防ぎょ訓練)
- ⑬ 林野火災対応訓練
(林野火災防ぎょ訓練、消火用水供給訓練)
- ⑭ 応急復旧訓練
(燃料供給訓練、電力施設応急復旧訓練、ガス漏洩復旧訓練、
水道管応急復旧訓練)
- ⑮ 航空機運用調整訓練
(被災情報収集訓練、仮設ヘリポート設置・運営訓練、
人員資機材緊急輸送訓練、気象観測訓練、物資輸送訓練)
- ⑯ 初期消火訓練
- ⑰ 給水・非常食配布訓練
(応急給水訓練、非常食配布訓練)
- ⑱ 展示・体験
- ⑲ 閉会式

統 監 動 線

【統監動線案】
出発点



©Google

メインアリーナ前受付

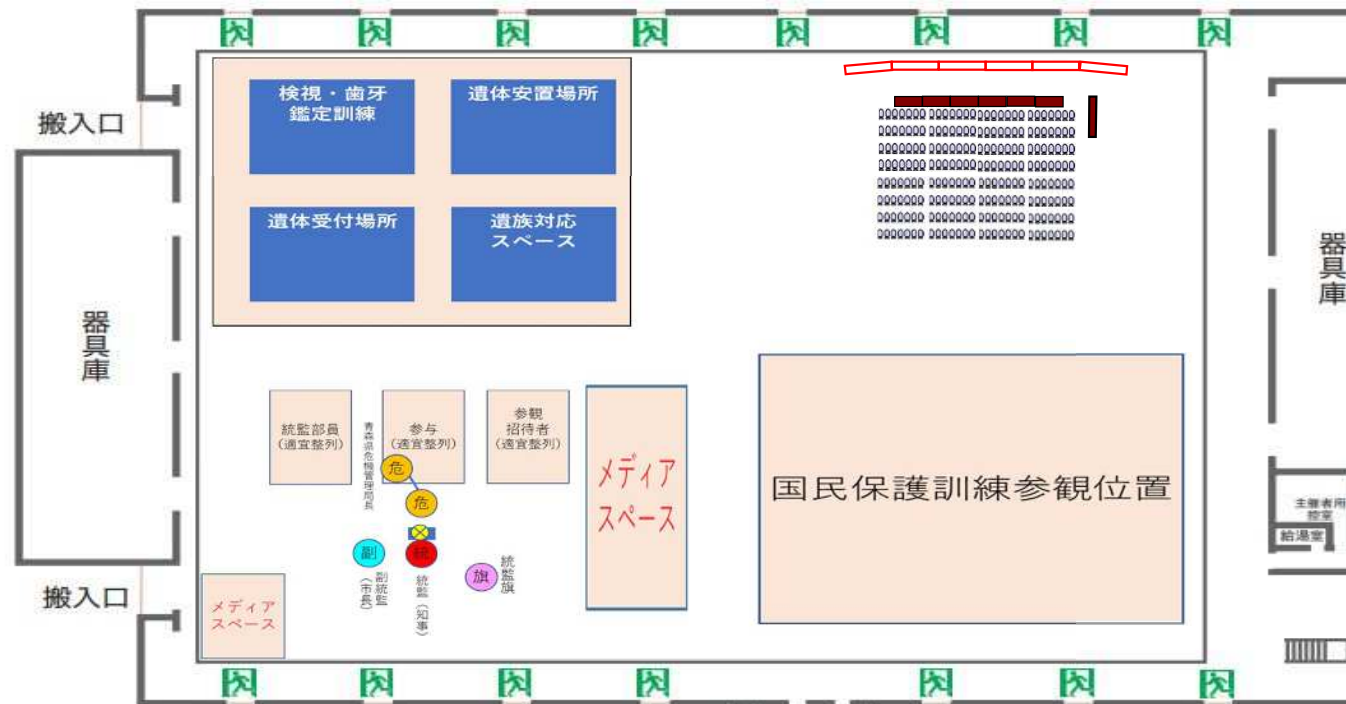


非常食配布訓練場所

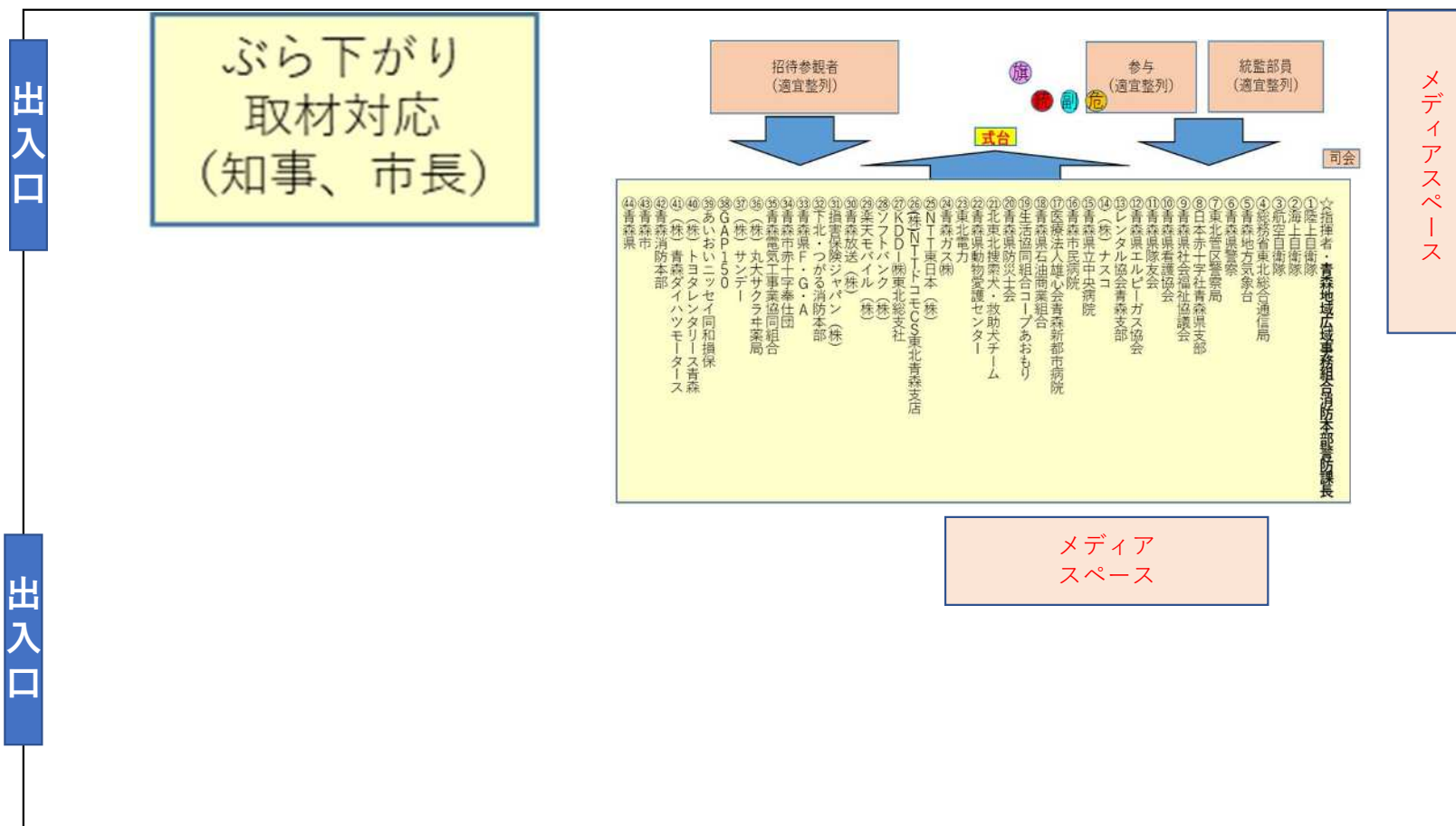
8 : 15 ~ 8 : 50 受付時間

受付設置場所





訓練閉会式後（マエダアリーナメインアリーナ）





新青森県総合運動公園駐車場利用案内

第 1 駐 車 場
駐 車 不 可

合宿所駐車場
駐 車 不 可

第 3 駐車場
駐 車 不 可

第 2 駐 車 場
駐 車 不 可

臨時駐車場
訓練参加車両専用駐車場
駐 車 不 可

報道機関の方々は第4駐車場に駐車してください。

臨時バス停

赤線より下部分は、各駐車場駐車可能（一般開放エリア）

第 4 駐 車 場

補助陸上競技場駐車場

投てき・アーチェリー場
駐 車 場

球技場駐車場

多目的広場駐車場

©Google

訓練項目

- 1 災害広報訓練
 - 緊急速報メール訓練
 - 放送局による地震情報の放送
- 2 通信・情報収集伝達訓練
- 3 交通規制訓練
- 4 避難・避難誘導訓練
 - シェイクアウト訓練
 - 避難・避難誘導訓練
- 5 初期消火訓練
- 6 土砂災害救助・救出訓練
 - 現地合同調整所運営訓練
 - 道路啓開訓練
 - 瓦礫下救助・救出訓練
 - 土砂倒壊家屋救助救出訓練
 - 洞道埋没救助訓練
 - 傷病者搬送訓練
 - 現場救護所運営訓練
- 7 中高層建物火災防ぎょ・救出訓練
 - 中高層建物救助・救出訓練
 - 火災防ぎょ訓練
- 8 林野火災対応訓練
 - 林野火災防ぎょ訓練
 - 消火用水供給訓練
- 9 応急復旧訓練
 - 燃料供給訓練
 - 電力設備応急復旧訓練
 - ガス漏洩復旧訓練
 - 水道管応急復旧訓練
- 10 給水・非常食配布訓練
 - 応急給水訓練
 - 非常食配布訓練
- 11 指定避難所開設・運営訓練
 - 避難所アセスメント訓練
 - ペット避難所開設訓練
- 12 要配慮者の安全確保訓練
 - 要配慮者移送訓練兼避難訓練
- 13 ボランティアの受入・活動訓練
 - 災害ボランティアセンター立ち上げ・運営訓練
- 14 備蓄物資輸送訓練
- 15 住民体験型訓練
 - 応急担架作成訓練
 - 段ボールベッド作成訓練
 - 簡易トイレ作成訓練
 - 起震車体験・煙体験
 - 応急手当訓練
 - セラピー犬体験
- 16 津波災害対応訓練
 - 行方不明者捜索救助訓練
 - 漂流者救助訓練
 - 火災漂流船舶消火乗組員救助訓練
 - 絡索除去訓練
- 17 航空機運用調整訓練
 - 孤立避難者救助・救出訓練
 - 被災情報収集訓練
 - 仮設ヘリポート設置・運営訓練
 - 人員資機材緊急輸送訓練
 - 気象観測訓練
 - 物資輸送訓練
- 18 多数遺体取扱訓練
- 19 展示・体験
- 20 緊急消防援助隊による後方支援活動訓練
 - 参集訓練
 - 消防車両・装備資機材の展示
 - 宿営訓練
 - 出動訓練
- 21 国民保護共同実動訓練
 - 現地調整所設置・運営訓練
 - 被災者救助・救出訓練
 - 除染訓練
 - 応急救護所設置・運営訓練



令和7年度青森県総合防災訓練



主催	青森県、青森市
日時	令和7年11月1日(土) 9時00分～12時45分
場所	■青森市(新青森県総合運動公園、青森県警察機動隊、青森市立東中学校ほか) ■平内町(夜越山森林公園)
訓練目的	この訓練は、災害対策基本法第48条、青森県地域防災計画及び青森市地域防災計画に基づき、防災関係機関・団体と地域住民の参加・連携の下、地震・津波災害発生時の応急対策を迅速・的確かつ総合的に実施できるように各種訓練を行うことにより、防災体制の強化と地域住民の防災意識の高揚を図ることを目的とする。 併せて、緊急対応態勢における対応能力の向上を図るため、青森県国民保護計画及び青森市国民保護計画に基づき、国及び関係機関との共同による実践的な訓練を実施するものである。
訓練統監	青森県知事
副統監	青森市長
参加機関等	88機関 約3,500名
訓練コンセプト	地域の繋がりと危機への即応

【自然災害(地震、津波)】
11月1日(土)午前9時00分、青森県東方沖を震源とするマグニチュード9.0の地震が発生した。青森市では震度6強を観測し、気象庁は、同日午前9時03分、青森県太平洋沿岸及び陸奥湾沿岸に大津波警報を発表した。
青森市内各地では、地震・津波により多くの建物倒壊や火災が発生したほか、電力、水道、通信、ガス施設等のライフラインに甚大な被害が生じている。

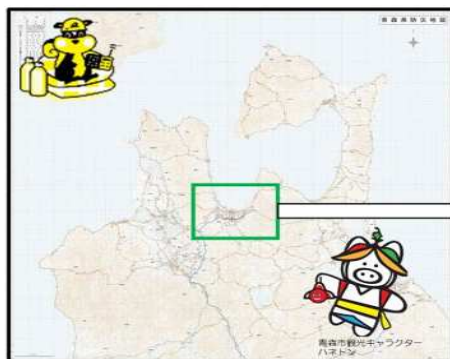
【緊急消防援助隊による後方支援活動訓練】
某県で発生した震度6強の地震及び津波による甚大な被害に対し、県内の緊急消防援助隊の出動が指示され、緊急消防援助隊青森県大隊は、某県〇〇市(青森市に設定)に向け出動。隣接する△△町(平内町に設定)の運動公園が後方支援活動の活動拠点として示された。

【国民保護共同実動訓練】(内閣官房、総務省消防庁参加)
令和7年10月10日(木)【実日:11月1日(土)】午前10時00分、新青森県総合運動公園マエダアリーナにおいてスポーツイベントを開催中、メインアリーナ内で化学剤散布事案(VXガス)が発生、現場には不審なペットボトルと液体の目撃情報がある。
事案発生時、メインアリーナには多数のイベント参加者がいた模様であるが詳細は不明。
なお、犯行グループは全員拘束されたとの情報であるが、拘束メンバーからの供述により、複数のメンバーが潜伏している可能性について情報を得た。

参加機関・団体等

陸上自衛隊(第9師団司令部、第5普通科連隊、第9化学防護隊、第9後方支援連隊、第9飛行隊)、海上自衛隊(大湊地区総監部、第2航空群、第25航空隊、大湊警備隊、大湊衛生隊、大湊システム通信隊、機動施設隊)、航空自衛隊(北部航空方面隊司令部、第3航空団、三沢気象隊)、自衛隊青森地方協力本部、国土交通省東北地方整備局青森河川国道事務所、青森地方気象台、第二管区海上保安本部仙台航空基地、青森海上保安部、総務省東北総合通信局、青森県警察(捜査第一課、交通機動隊、高速道路交通警察隊、警備第二課、警衛対策課、機動隊、青森警察署)、東北管区警察局青森県情報通信部、日本赤十字社青森県支部(青森市赤十字奉仕団、アマチュア無線奉仕団)、社会福祉法人青森県社会福祉協議会、公益社団法人青森県医師会、公益社団法人青森県看護協会、公益社団法人隊友会青森県隊友会(東青支部)、公益社団法人青森県トラック協会、一般社団法人青森県歯科医師会、一般社団法人青森県建設業協会(東青支部)、一般社団法人青森県解体工事業協会(東青支部)、一般社団法人青森県警備業協会、一般社団法人日本自動車連盟青森支部、一般社団法人青森県エルピーガス協会(東青支部)、一般社団法人日本建設機械レンタル協会青森支部(株式会社カナモト青森営業所)、一般社団法人日本UAS産業振興協議会(株式会社ナスコ)、一般社団法人日本RV協会(株式会社オートガード八戸(オートガード))、青森県災害リハビリテーション連絡協議会(青い森J.R.A.T.)、青森県立中央病院、青森市民病院、国立大学法人弘前大学医学部附属病院、医療法人雄心会青森新都市病院、青森県石油商業組合(青森支部)、青森県生コンクリート工業組合(青森生コンクリート協同組合)、青森県生活協同組合連合会、生活協同組合コープあもり、特定非営利活動法人青森県防災士会、特定非営利活動法人北東北捜索犬チーム、青森県動物愛護センター、東北電力株式会社青森支店、東北電力ネットワーク株式会社青森支店、東北電力ネットワーク株式会社青森電力センター、東北送配電サービス株式会社青森支店、青森ガス株式会社、N.T.T.東日本株式会社青森支店、株式会社N.T.T.ドコモ青森支店、KDDI株式会社東北総支社、ソフトバンク株式会社、楽天モバイル株式会社、青森放送株式会社、損害保険ジャパン株式会社、学校法人青森田中学園青森中央学院大学、弘前地区消防事務組合消防本部、八戸地域広域市町村圏事務組合消防本部、五所川原地区消防事務組合消防本部、十和田地域広域事務組合消防本部、下北地域広域行政事務組合消防本部、三沢市消防本部、つがる市消防本部、北部上北広域事務組合消防本部、中部上北広域事務組合消防本部、鯉ヶ沢地区消防事務組合消防本部、PFI青い森スポーツパーク株式会社、社会福祉法人青森市社会福祉協議会、一般社団法人青森市歯科医師会、青森市青森消防団、青森市浪岡消防団、平内町消防団、社会福祉法人和幸園(特別養護老人ホーム和幸園)、青森県F・G・A、青森電気工業協同組合、青森市管工事業協同組合、浪岡管工事業協会、株式会社丸大サクラ薬局、株式会社サンデー、あいおいニッセイ同和損害保険株式会社青森支店、株式会社東北高速道青森ドローン事業部GAP150、株式会社トヨタレンタリース青森、株式会社青森ダイハツモーターズ、青森市立東中学校、青森県立青森工業高等学校、公立大学法人青森県立保健大学、国立大学法人弘前大学大学院保健学研究科看護学領域、青森県消防学校、青森地域広域事務組合消防本部、平内町、青森市、青森県(順不同)

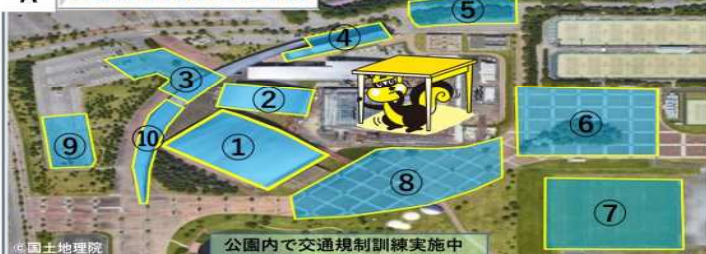
青森県総合防災訓練 訓練会場



(案内・注意事項)

- 安全管理のため、参観可能エリアは、A新青森県総合運動公園のみとなります。
- 開始式・閉会式は、「新青森県総合運動公園マエダアリーナのメインアリーナ」で実施します。
- 会場内の移動は、訓練車両等 に注意してください。
- マエダアリーナのメインアリーナでライブビューイングを実施します。サブ会場で行われる各訓練はメインアリーナに設置したスクリーンで視聴可能です。
- 緊急消防援助隊による後方支援活動訓練は前日10月31日(金)～11月1日(土) 早朝に実施しております。

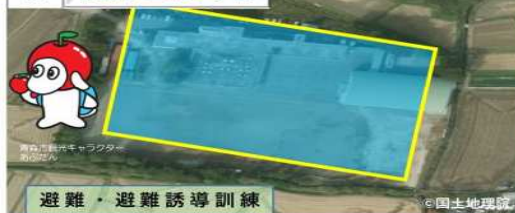
A 新青森県総合運動公園



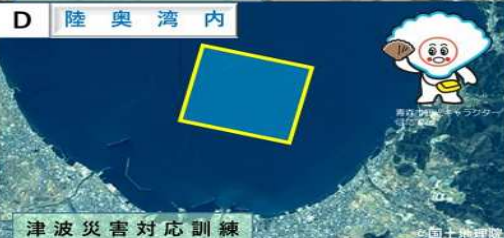
- ① メインアリーナ
開始式・災害広報訓練、多数遺体取扱訓練、通信・情報収集伝達訓練
国民保護共同実動訓練
- ② サブアリーナ
指定避難所開設・運営訓練、ボランティアの受入・活動訓練
備蓄物資輸送訓練、住民体験型訓練
- ③ マエダアリーナ正面出入口及び第二駐車場北側
国民保護共同実動訓練
- ④ 合宿所
中高層建物火災防ぎょ・救出訓練
- ⑤ 敷地北側林野
林野火災対応訓練
- ⑥ ひだまり広場
応急復旧訓練
- ⑦ 多目的運動場
航空機運用調整訓練
- ⑧ こもれび広場
初期消火訓練
- ⑨ 第二駐車場南側
応急給水訓練、展示・体験(※1)
- ⑩ マエダアリーナルーフ下及びマエダアリーナ屋内
非常食配布訓練、展示・体験(※2、※3)



B 青森市立東中学校



避難・避難誘導訓練



津波災害対応訓練

C 青森県警察機動隊・青森県警察学校



土砂災害救助・救出訓練



緊急消防援助隊による後方支援活動訓練

物資輸送訓練

【展示・体験(※1) (第二駐車場南側)】
陸上自衛隊の装備展示(陸上自衛隊第9師団第5普通科連隊)、給水車展示(青森市)、アマチュア無線展示(日本赤十字社青森支部アマチュア無線奉仕団)、キャンピングカーの展示(日本RV協会(オートガード八戸))、災害対策用機械の展示(国土交通省東北地方整備局青森河川国道事務所)、災害対策用移動通信機器等の展示(総務省東北総合通信局)、通信事業者による展示(NTT東日本(株)青森支店、(株)NTTドコモ青森支店)

【展示・体験(※2) (マエダアリーナルーフ下)】
給水車の展示(株)トヨタレンタリース青森、(株)ダイハツモーターズ、VR/ARを活用した災害体験(おいおいニッセイ同和損保(株)青森支店)、通信事業者による展示(KDDI(株)東北総支社、ソフトバンク(株)、楽天モバイル(株))、電柱設置型防災機材の展示・紹介(東北送配電サービス㈱)、防災グッズ作成体験(損害保険ジャパン(株)青森支店)、緊急地震速報、キキル等のパネル及び観測機器展示(青森地方気象台)、捜索犬・救助犬・セラピー犬の活動展示(NPO法人北東北捜索犬チーム)

【展示・体験(※3) (マエダアリーナ内スポーツラウンジ)】
防災用品の展示等(青森電気工業協同組合)、装備品・活動紹介(自衛隊青森地方協力本部)、VR体験・防災クイズ(青森県消防学校)、災害時支援資機材展示(日本建設機械レンタル協会(株式会社カナモト青森営業所))、家庭用防災用品の紹介(株)丸大サクラキ業局)、リラクゼーション体験等(日本赤十字社青森県支部)、ペット同行避難に係る展示(青森県動物愛護センター)、災害対策用品、防災用品の展示等(株)サンデー)、アーカイブ及び防災対策映像の展示(青森放送(株))、ドローンの展示・操縦体験(株)東北高速道青森ドローン事業部GAP150)

【申込票】

青森県危機管理局防災危機管理課

真柄 行

F A X 番号： 0 1 7 － 7 2 2 － 4 8 6 7

取材申込（F A X 送信） 票

社名	
人数	人
車両台数	台
取材代表者	氏名 携帯電話番号

※ 取材代表者の氏名・携帯電話番号については、実災害発生等により訓練が中止等になった場合に連絡するためのものです。

申込期限：令和7年10月28日（火）17：00まで